

ジェットロ・プノンペン事務所

2023 年 2 月 14 日作成

アフターコロナでの農業機械販売の現状(カンボジア・プノンペン発)

2023 年 1 月末現在、カンボジアの新型コロナの状況は落ちついており政府発表の 1 日の感染者数は一桁台だ。入国制限もなく、コロナ前と同様の活気が戻ってきている。

そんな中、アフターコロナにおいて農業は、雇用を生み出し、人々を貧困から脱却させる可能性があるという観点から、政府の方針で農家は近年、農作物の栽培を積極的に行っているが、不作などの問題に直面している。

今回、カンボジアで中国メーカーの農業機械を販売している Lovol Tractor Cambodia 社マネージャーの E Chheang 氏に農業機械に関する販売状況や需要について話を伺った。

質問:事業概要について

答え:弊社は 2014 年に設立し、中国最大の農業機械メーカーである Lovol 社のカンボジア国内独占販売代理店として製品を販売している。主な顧客は個人経営の農家である。

首都のプノンペンの他に、世界遺産のあるシェムリアップ、コンボンスプー、モンドルキリ、スタントレイ、ラタナキリの 5 州にも製品を販売している。

顧客の栽培している農作物は、マンゴーやドリアン、米など様々だ。



Lovol Tractor Cambodia 社にて取り扱っている農業機械(Lovol Tractor Cambodia 社提供)

質問:最近の農業機械の販売状況は。

答え:正直あまり良くない。政府の方針で農家の人々は農作物の栽培量を増やしたが、昨今農薬の値段が上昇傾向にあり十分な農薬を購入する事ができていない。また、肥料についても、カンボジア国内で製造している企業がなく、隣国のタイやベトナムからの輸入となる。それが影響してか、カンボジアの農作物の収穫量は減少し、国内への供給や国外への輸出が計画通りにできなかった。農家の人々は収入が減り、新しい農業機械やスペアパーツ等の付属部品の購入ができない人々が増えてきている。

マイクロファイナンス等からお金を借り入れる必要がある農家が多いが、担保にする物もなく、また農業機械を売却してお金を得ようとしても、弊社が販売している Lovol 社のトラクターでは中国製ということもあり耐久性に問題があるためか売却が難しいとのことだった。

日本製の Kubota などは、中古品でも比較的高く売却することができる。

質問:主な顧客は農家の方々とのことであるが、どのように営業活動を行っているのか

答え:宣伝方法は Facebook。ホームページは Lovol 社公式のホームページを Facebook ページにリンクとして張り付けている。

また、Facebook 以外では家族や友人からの口コミで来店する客がほとんどだ。家族や友人からすすめられた商品は、信頼性が高く他の同様の製品よりも値段が張っても選ぶお客様が多い。そのため、カスタマーサービスや製品販売後のメンテナンスなど顧客満足を重視している。

<カンボジア農業、収穫量減少が課題>

質問:日本の製品で取り扱いを希望する製品、関心のある製品はあるか。

答え:トウモロコシ、ドリアン、米などの栽培用農業機械の付属部品、しかも他社の農業機械でも使用できる汎用性があれば、ぜひ取り扱いたい。現在トラクター等の農業機械をメインで取り扱っているが、前述したとおり現在、農家の人々は収入が減少しており、農業機械を買い替える人は少なく付属部品の需要が高い。

また、農家の人々は、作物の収穫量を増やすための栽培管理システムなどに関心がある。

<コロナ明け、オンラインではなく直接商談を希望>

質問:日本の中小企業へのアドバイスは。

答え:コロナ禍の影響でオンライン商談が主流となっていたが、ぜひとも現地に足を運んで直接商談や、競合商品などの市場調査をしてほしい。日本の製品は、耐久性があり品質が良いとカンボジア人の中では認知されているが、中国や韓国、タイなど他国の製品と比較すると多機能であるため非常に高価であり、操作が難しい。農家が必要とする最小限の機能があ

って操作性が良く、価格競争ができるような製品を求める。

また、輸送手段を持っていない企業が多く FOB 価格を提示されることが多い。中国などの他国のメーカーは、カンボジアの店舗まで製品を輸送してくれるサービスがあり利用しやすい。カンボジアの中小企業は隣国のタイやベトナムからの輸入は経験のある企業が多いが、日本から製品を輸入した経験のある企業は少ない。税金の問題等もあるため、カンボジアまでの輸送手段を準備してもらいたい。

以上

○作成：ジェトロ・プノンペン事務所

【レポートの利用についての注意・免責事項】

本レポートは、日本貿易振興機構（ジェトロ）プノンペン事務所が委託先 FORVAL(CAMBODIA)CO.,LTD. に作成委託し、2023 年 1 月に入手した情報に基づき作成したものです。掲載した情報は作成委託先の判断によるものですが、一般的な情報・解釈がこのとおりであることを保証するものではありません。本レポートはあくまでも参考情報の提供を目的としており、提供した情報の正確性、完全性、目的適合性、最新性及び有用性の確認は、読者の責任と判断で行うものとし、ジェトロおよび FORVAL(CAMBODIA)CO.,LTD. は一切の責任を負いません。これは、たとえジェトロおよび FORVAL(CAMBODIA)CO.,LTD. が係る損害の可能性を知らされていても同様とします。

【レポートの内容に関するお問い合わせ先】

ジェトロ・ビジネス展開支援課 BDA@jetro.go.jp

(2023 年 4 月 1 日以降はジェトロ・海外展開支援部戦略企画課個別支援班 ODA@jetro.go.jp)

◆「海外発トレンドレポート」読後アンケートにご協力ください◆

本レポートは皆様の海外ビジネスにお役に立ちましたでしょうか？

今後の参考のため、役立ち度アンケートにご協力頂けましたら幸いです。

(所要時間：約1分)

